

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 10月 23日
留学先大学	ノーザン州立大学（日本語名） Northern State University（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名：英語と文学 現地言語での名称：English Language and Literature <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年8月～2025年5月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	文学部文学科英米文学専攻
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

とにかく現地大学からの連絡を見落とさないようにしていれば必須の情報は全て確認することができます。メールは英文でしかも長文でくるので最初は全てに目を通すのが大変かもしれませんが、必要な情報は全てメールに書いてあるので丁寧に読むことが重要だと思います。現地で必要なものは基本的にウォルマートで手に入るのので貴重品以外は心配しすぎることはないと思います。パックごはんやインスタントラーメンなどの日本食もウォルマートや Amazon で簡単に調達することが可能です。ただし到着日にウォルマートに行けるかどうかはわかりませんし、オンラインショッピングは配達に数日欠かるので最初の 1 週間程度は日本食が恋しくなっても大丈夫なように用意していくのが良いと思います。

Ⅱ-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：F1	申請先：アメリカ大使館
ビザ取得所要日数：3週間程度 (申請してから何日/何週間要したか)	ビザ取得費用：29600円
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
<ul style="list-style-type: none"> ・I-20 ・DS-160の資料 ・証明写真 ・パスポート ・面接予約確認書 	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
<ol style="list-style-type: none"> 1, I-20の発行 2, SEVIS登録 3, DS-160の提出 4, ビザ申請 5, 面接の予約 6, 面接及び書類提出 7, ビザ配送の手配 	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
「どこの大学に留学するのか」と「専攻は何か」の二つに答えました。（質問は英語でされました。）	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
<p>ビザを取得するまでに色々なステップがあるので一度自分でインターネットで手順を調べて流れを掴んでから取り掛かるのが良いと思います。DS-160を記入する際は一定の時間でログインを求められるのでこまめに（20分に一度程度）記入内容を保存するのを忘れないようにしてください。私は一定の時間が経つと自動的にログアウトされ、保存していない内容は消去されることに気がつかず、パソコンの不具合だと勘違いしていたため余計に時間を要してしまいました。申請が終わると面接の予約が取れるようになりますのですが、自分が行きたい曜日の予約枠がすぐに取れるとは限らないので余裕を持って申請することをお勧めします。</p>	

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

- ・現地通貨の調達（私は500ドルを現金として持っていきました。）
- ・現地で使える携帯電話プランに加入する。（私はイエローモバイルというサイトのプランに入っています。格安のプランという訳ではありませんが、日本にいるうちに設定を完了させることができるので、飛行機を降りた瞬間からインターネットにつながります。乗り換えの時間も快適に過ごすことができました。）
- ・持ち物リストの作成。
- ・メガネとコンタクトレンズの度数が合っているかどうか確認。
- ・1年分のコンタクトレンズの購入。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	デルタ航空				
航空券手配方法	エクスペディア ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	アバディーン地域空港	現地到着時刻	17時10分		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	約15分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等
アバディーン空港は小さいので、空港到着後は大学担当者の方々をすぐに見つけることができます。アバディーン行きの飛行機は乗客数も少ないので飛行機を降りる時にはすでに留学生どうしお互いの存在を認知しています。空港に着いてしまえばあとは大学から手配された車に乗って大学まで行くことができるので何も心配せずに大丈夫です。

大学到着日	8月20日17時半頃
-------	------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (現地のアメリカ人)	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居の申込み手順	大学から寮に関するメールが届いたら、そこに書いてある注意事項に沿って添付されているアンケート（生活習慣や希望の寮について答えます）に答えて提出しました。後日、大学から連絡があり、所属する寮と部屋番号、ルームメイトの名前とメールアドレスが送られてきました。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

大学の斡旋だったので問題なく、すぐに見つかりました。大きなトラブルはありませんが小さな文化の違いに気付かされることは何度ありました。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8/21-8/25
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容の様子は？	大学のオンラインシステムの利用方法（明治大学にとっての oh-meiji のようなもの）や、ID カード（オンライン）の作成、現地銀行の開設方法やキャンパスの案内、図書館の利用方法などでした。このオリエンテーション期間はほとんどずっと留学生たちと過ごすことになるので、この期間で多くの友人、顔見知りができました。
留学生用特別ガイドンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8月26日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？	
特になし。	
2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
特になし。	
3. 現地で銀行口座を開設しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
しませんでした。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
しませんでした。	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に（7月23日頃）	
<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<input type="checkbox"/> 到着後に（ ）月 日頃）	
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
登録時に留学生として優先されることはありましたか？	
<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
渡航前に zoom を通して現地のアドバイザーの方と面談をしながら一度履修登録を完成させました。授業開始後、合う合わないを判断して個人的にオンライン上で登録科目の変更をしました。	
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	
現地到着後の追加、変更は可能です。しかし、すでに履修登録上限人数に達している科目は交渉が必要になります。（明治大学と比べて履修人数の設定が少ないので注意してください。比較的履修登録の枠が多い科目でも30人程度、少ない場合は10人やそれ以下の科目もあります。）	

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5:00	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠
6:00	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠
7:00	睡眠	起床	睡眠	起床	睡眠	睡眠	睡眠
8:00	睡眠	授業	睡眠	授業	睡眠	睡眠	睡眠
9:00	起床	授業	起床	授業	起床	睡眠	睡眠
10:00	自習	授業	自習	授業	自習	起床	起床
11:00	自習	昼食	自習	昼食	自習	昼食	昼食
12:00	昼食	自習	昼食	自習	昼食	友達と課題 or 話す	自習
13:00	授業	自習	授業	自習	授業	友達と課題 or 話す	自習
14:00	自習	授業	自習	授業	自習	友達と課題 or 話す	自習
15:00	自習	自習	自習	自習	自習	友達と課題 or 話す	自習
16:00	自習	自習	自習	自習	自習	友達と課題 or 話す	自習
17:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
18:00	自習	自習	自習	自習	自習	自由時間	課題 or 予習
19:00	自習	自習	自習	自習	自習	自由時間	”
20:00	ピアノ	ピアノ	ピアノ	ピアノ	ピアノ	自由時間	”
21:00	友達と課題 or 話す	シャワー	シャワー				
22:00	”	”	”	”	”	友達と過ごす	自由時間
23:00	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー	”	自由時間
24:00	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	”	自由時間

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

ノーザン州立大学は生徒数が少なく、生徒と教授の距離感が近い大学です。生徒数が少ないので学内も比較的空いていて、開放的な気分を味わうことができます。学内は広々としていて、リスたちが走り回っています。青々とした芝生は見るだけで気分が良く、学内を歩き回るのは癒しの時間です。学校関係者だけでなくアバディーンの人たちは優しい人が本当に多いので感動しています。寮から教室へのアクセスは非常によく、基本的に 5 分程度でどこの教室にも辿り着くことができます。そのため日本にいるときよりも自分の時間が増えたように感じます。しかし、取る授業によっては課題の量が多いので、自分の時間に積極的に取り組む必要があります。自分で自由に自習できる時間が多く、図書館も夜の 10 時まで空いているので自主的に計画をたて、勉強することで充実した留学生活を送れると思います。ノーザン州立大学の教授たちは本当に良い人ばかりなので、質問をしたら必ず丁寧に答えてくれます。何かわからないことがあったら安心して質問してみてください。私は今、ノーザン州立大学の平和で安心できるコミュニティの中で充実した生活を送っています。寮やジム、図書館などの学校の施設は使い勝手良く、住みやすい大学だと思います。そして何より人の温かさに驚かされます。アメリカの都市部の生活に憧れを抱いている方には刺激が少なく感じられるかもしれませんが、平和で優しい落ち着いたコミュニティを求めている方には自信を持ってお勧めできる留学先です。この大学は交換留学への応募当初は第一希望ではありませんでしたが、今は本当に気に入っています。もし一年前に戻り、もう一度交換留学希望アンケートに答えるとすれば間違いなくノーザン州立大学を第一希望として提出すると思います。

志望校選びは大変だと思いますが、各大学のホームページや留学報告書を参考にして、自分自身でよく検討しながらベストな選択をしてください。皆様の留学が上手くいくことを心から願っています。最後まで読んでいただきありがとうございました。